

江戸時代（1603～1868）

■平和になり人口が増えた!だから、必要になるものは…

江戸時代、人口が増えたことで〔1★シ 〕開発に力を入れました。

ご飯がたくさん必要になったことで、農具も発達しました。

農具では〔2★ビ 〕〔3★セ 〕が使われるようになりました。

〔10 ビ 〕



〔11 セ 〕



■貨幣をきっちりして、人口増加に対応…

新潟の〔4サ 〕金山、

兵庫県の〔5イ 〕銀山、

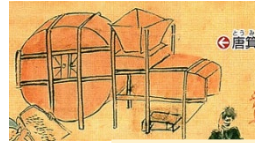
島根県の〔6イ 〕銀山、

愛媛県の〔7ベ 〕銅山、

栃木県の〔8ア 〕銅山があります。

そして金座、銀座、銭座で〔9カ 〕（銅貨）を作り全国に流通させました。

〔13 〕以下のa~gを答えよ。



〔12 ト 〕



江戸時代に
使われた貨幣。



解答欄

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

6. _____

7. _____

8. _____

9. _____

10. _____

11. _____

12. _____

13. a _____ b _____

c _____ d _____

e _____ f _____

g _____

答え

1. 新田
2. 備中ぐわ
3. 千歯こぎ
4. 佐渡
5. 生野
6. 石見いわみ
7. 別子
8. 足尾
9. 寛永通宝
10. 備中ぐわ
11. 千歯こぎ
12. 唐箕（とうみ）
13. a 石見銀山
b 生野銀山
c 佐渡金山
d 足尾銅山
e 別子銅山
f いわし
g 南部鉄器

江戸時代（1603～1868）

■お米を作って、お酒を造る…

九十九里浜産のいわしから、[1ホ]が作られました。

野田や銚子では、[2シ]が作られました。

■たくさん作ったから、海から運ぼう…

大阪と江戸間では、

しょう油を運ぶ[3★ヒ]船と、

お酒を運ぶ[4★タ]船が運行されました。

地方の年貢米を運ぶために、

江戸へ行く[5★ヒ]航路、

大阪へ行く[6ニ]航路が発達しました。

[7 a~e]の、五街道を答えよ。

街道沿いには、[8]を設け、

人や荷物を監視しました。



西廻り航路を航行中。東北のお米を大阪に運んでいる。



菱垣廻船。木綿、油、しょうゆを運んでいる。



飛脚。陸でお手紙を運ぶ。



写真は、旧中山道。幕府は、江戸と京都を結ぶ、五街道を整備した。東海道、中山道、甲州道中、日光道中、奥州道中の5つである。

解答欄

- 1. _____
- 2. _____
- 3. _____
- 4. _____
- 5. _____
- 6. _____
- 7. _____
- 8. _____

答え

- 1. 干鰯
- 2. しょうゆ
- 3. 菱垣廻船
- 4. 樽廻船
- 5. 東廻り
- 6. 西廻り
- 7. a 中山
b 甲州
c 東海
d 日光
e 奥州
- 8. 関所

江戸時代（1603～1868）

■三大都市…

江戸、大阪、京都を〔1★サ 〕といいます。

江戸は〔2シ 〕と言われました。

大阪は、年貢米を蓄えるための〔3★ク 〕があったため、

〔4★テ 〕と呼ばれました。

いっぽう京都では、

〔5ニ 〕織や〔6キ 〕焼など優れた工芸品が作られました。

この3つの都市のような、大きな地域では、

大商人が〔7★カ 〕という、

同業者組合を作りました。



江戸時代の関宿。

17世紀後半、江戸、大阪、京都が大きく発展した。これを三都と言う。

江戸：将軍の城下町なので「将軍のおひざもと」と呼ばれ、諸藩の江戸用の屋敷がたくさんあった。

大阪：商業地の中心で「天下の台所」と呼ばれ、東北の年貢米を西廻り航路で運んだ。年貢米は、蔵屋敷で保管した。

京都：朝廷や寺社が多く、手工業も盛んで、西陣織や京焼などの工芸品が発展した。

3つ：問屋や仲買などの大商人が、株仲間という同業者組合を作り、営業を独占していた。東日本では「金」を、西日本では「銀」が主に流通したため、金銀の交換をする両替商が経済力を持ち、江戸の三井家、大阪の鴻池家（こうのいけ）のような両替商は、大名にも貸付を行い、藩の財政にも影響を与えた。



越後屋の店先。
三重県の伊勢出身の三井さんが、江戸に開いた越後屋呉服店は、「現金かけ値なし」と、薄利多売の商法で繁盛した。



江戸時代に作られた西陣織。



箱根の関所。
大名が、幕府に反抗することを防ぐため、関所では江戸方面への鉄砲の持ち込みと、江戸に住む大名の妻がひそかに領地に戻ることを防いだ。「入り鉄砲と出女」と言われた。

解答欄

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
6. _____
7. _____

答え

1. 三都
2. 将軍のおひざもと
3. 蔵屋敷
4. 天下の台所
5. 西陣織
6. 清水
7. 株仲間

江戸時代（1603～1868）

■ 1代目、3代目、そして5代目へ…

第5代将軍、徳川〔1★ツ〕は、
儒学の中の一つである〔2★シ〕学を、人々に学ばせました。

また〔3シ〕令という、予想外の法律を作り出し、
犬をかわいがりました。

綱吉のあとの将軍（6，7代）には、
儒学者の〔4ア〕がついていました。

彼は貨幣の質を良くし、金銀流出を抑えるため、
〔5★デ〕での貿易を制限しました。



5代将軍、徳川綱吉
生類憐みの令では、綱吉
が成年だったことから、
犬が保護された。また、
貨幣に含まれている金銀
の量を減らすことで収入
を増やそうとしたが、
物価の上昇を招き、民の
暮らしは苦しくなった。

新井白石。
6，7代将軍のサポート
をしていた。対外的に話
をするために、「将軍」と
いう呼び名を、「日本国
王」と呼ぶよう勧めた。

また、綱吉が荒らした貨
幣の質を元に戻し、さら
に、金銀の海外流出を防
ぐために、貿易額の制限
を行った。

徳川光圀。
新井白石によって、幕府
の政治が安定すると、
日本の歴史や「万葉集」
や「源氏物語」などの
古典を研究することが進
んだ。

御三家の水戸に住む徳川
光圀は、全国から学者を
集め、「大日本史」の作成
を行った。同時に、農学、
天文学、数学の研究も進
んだ。

解答欄

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

答え

1. 綱吉
2. 朱子学
3. 生類憐みの令
4. 新井白石
5. 出島

江戸時代（1603～1868）

■江戸時代前半の文化…

江戸時代前半の文化を、[1★] 文化といいます。

この文化は京都大阪など、[2カ] を中心とする文化です。

[3★イ] は、武士や町人の生活をもとに、
浮世草子（小説）を書きました。

[4★チ] が、心中など、現実に関った事件をもとに
台本を書き、庶民の共感を得る、人形浄瑠璃を行いました。

[5★マ] が、自己の内面を表現する新しい作風を
生み出し、俳句を作りました。



左：旅中の松尾芭蕉。

右：

俳句（俳諧）では、松尾芭蕉が、自己の内面を表現する新しい作風を生み出し、「奥の細道」を執筆した。



江戸の火消し。

解答欄

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

答え

1. 元禄
2. 上方
3. 井原西鶴
4. 近松門左衛門
5. 松尾芭蕉

江戸時代（1603～1868）

■江戸時代前半の文化…

歌舞伎において、上方では、〔1サ 〕藤十郎が、
江戸では、〔2イ 〕団十郎が有名でした。

〔3★タ 〕が、

〔4フ 〕屏風を作り、



〔5★オ 〕が、大和絵風の

装飾画を大成しました。



浮世絵の祖と呼ばれる

〔6ヒ 〕は、

見返り〔7★ビ 〕図を

書きました。



このころからお正月にはお雑煮を食べたり、

1日〔8 〕食がふつうになりました。

町人が活躍した、江戸前半の文化を、

〔9 〕文化と言う。



江戸時代の歌舞伎。
歌舞伎は、演劇として
発達、上方に坂田藤十郎
が、江戸には市川団十郎
などの名優が生まれた。



江戸時代前半の文化。
元禄文化。
風神雷神図屏風。
俵屋宗達が作った。



江戸時代前半の文化。
元禄文化。
八橋時絵螺鈿硯箱。
尾形光琳が作った。



江戸時代前半の文化。
元禄文化。
見返り美人図。
菱川師宣が描いた。

解答欄

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

答え

1. 坂田

2. 市川

3. 俵屋宗達

4. 風神雷神図

5. 尾形光琳

6. 菱川師宣

7. 美人

8. 3

9. 元禄